

大河津分水通水 100 周年記念スイーツの販売開始

－燕市役所まちあそび部がオリジナルスイーツを開発しました－

つばめ若者会議の高校生プロジェクト「燕市役所まちあそび部」と和菓子店・坂田屋本店、大河津分水を活動拠点としている市民活動団体 LoveRiverNet の3者によるコラボレーション企画として、2022年に通水100周年を迎える大河津分水をテーマにしたスイーツを開発しました。4月より販売を開始し、若者と市民目線によるアイデアで通水100周年の機運醸成を図っていきます。

【オリジナルスイーツの概要について】

商品名：^{こうおうき}河桜記 EPISODE100～ドシャッとパンナコッタ～

販売期間：4月9日（金）から5月31日（月）まで

販売：坂田屋本店（燕市大川津島畑 1073）

イメージ：100年間越後平野を守ってきた大河津分水と建設に携わった先人たちの記憶や記録、日本さくら名所100選の桜をイメージ

商品内容：ベースはチョコレート味のパンナコッタで、中にはカシューナッツとアーモンド、角切りのわらび餅が入っています。表面には川をイメージしてオレンジ味の透明なゼリーと桜に見立てたイチゴ味のチョコレートをのせました。さまざまな素材の味わいと食感を楽しめるスイーツです。

パッケージ：燕市の風景や越後平野の豊かな恵みを伝えられるパッケージをデザイン

商品価格：1個 378円（税込）

開発企画：燕市役所まちあそび部

開発協力：株式会社さかたや
市民活動団体 LoveRiverNet

その他：開発会議の様子は、つばめ若者会議公式WEBサイト
⇒<http://tsubame-wakamono.com/>

